

2023年12月30日(土)公表(3.0)
2023年12月30日(土)訂正(3.1)

日本ランキング対象大会(スプリント競技、ランクA)
WRE(ワールドランキングイベント)



2023年度 全日本オリエンテーリング 選手権大会 ブリテン3.0(プログラム)

2024年1月7日(日) スプリント競技部門

第16回全日本オリエンテーリング選手権大会(スプリント競技部門)
The 16th Japan Sprint Orienteering Championships 2023

開催地

東京都世田谷区 駒沢オリンピック公園

会場

駒沢オリンピック公園 総合運動場陸上競技場

入場時間 9:00~10:00(選手権、選手権以外とも)

- ▶ **スタートリスト**は大会 Web サイトにて公表しています。
- ▶ **ブリテン4(追加の競技会情報)**は1月3日(水)ごろに公表します。
- ▶ **テクニカル・ミーティングは実施しません。**競技に関する情報への**質問は1月5日(金) 20:00**まで受け付けます。問い合わせ先にメールで送信してください。**回答は1月6日(土) 14:00**に大会 Web サイトに公表します。
- ▶ **大会報告書および公式成績表**は大会後に大会 Web サイトにて公表します。

日本最速王者決定戦





つめたいから、 あたたかくなれる。

できたてのアツアツを凍結させたり。

食材を冷凍して長持ちさせたり。

氷が大好きなペンギンくんたちも

ビックリの凍らす力で、おいしさを生み出す。

それがニチレイの「冷力(れいりょく)」です。

ニチレイは、この「冷力」をつかって、

さまざまな事業を展開しています。

新しいアイデアで生み出した健康的なおいしさを、

日本最大の低温物流ネットワークで、今日もあなたの食卓へ。

これからもニチレイはおいしさを、

みんなのあたたかい笑顔につなげていきます。

<http://www.nichirei.co.jp/>



おいしい瞬間を
届けたい

お問い合わせ
ご相談は、お電話または
Eメールでお気軽にどうぞ

📞 03-5730-6133

✉️ arc-c@arc-c.jp

詳しいサービス内容は、
Webサイトをご覧ください
<https://www.arc-c.jp/>



グローバルに活躍する皆さまのパートナー
アークコミュニケーションズ

私たちは、「人・言葉・メディア」に注目し、
さまざまな分野でビジネスをサポートするプロフェッショナル集団です。
ワールドワイドなビジネスシーンでの活躍を目指す企業様に、
最適なサービスをお届けします。

翻訳 / 通訳 / Web制作・企画 / 会社案内制作 / 人材派遣

全日本スプリントを応援します！



学生インターン募集中！

arc
arc communications

株式会社アークコミュニケーションズ
〒108-0073 東京都港区三田3-9-9 森伝ビル7階

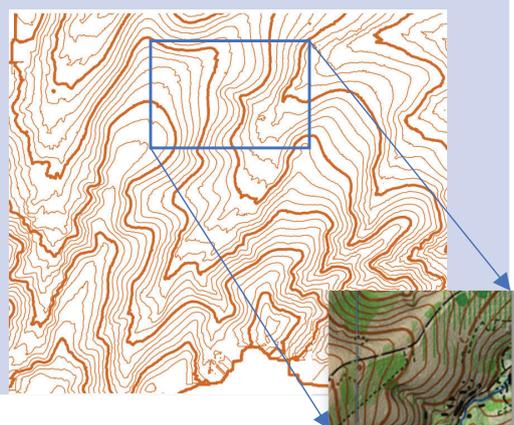
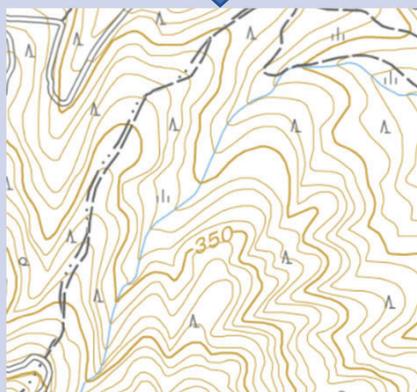
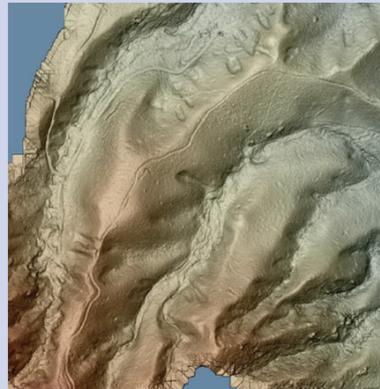
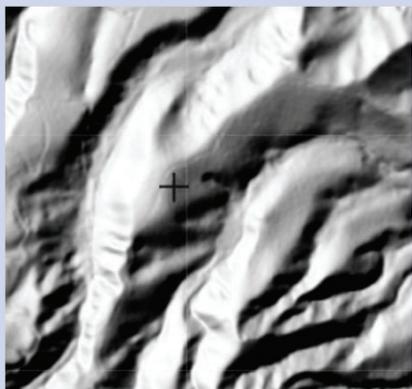


LiDAR搭載ドローンを飛ばし、距離や位置形状を3次元で測定します。

3次元データから陰影起伏図や等高線図を作成して納品いたします。地図作成の原図としてご利用いただけます。

従来データ(5mメッシュ)
注

ドローンLiDAR計測



従来データに比べ、高解像度の為、等高線が詳細になるだけでなく、道・岩・穴の把握も可能。

注:国土地理院 基盤地図情報 標高DEMデータ

JOA協賛価格 5万円/フライト～
(別途交通費) 契約パイロットも募集中



Youtube
山林測量に革命起こす
『LiDARドローン』

地面からの反発力を推進力に変える

SpringsolesTM SpringbakTM

Run Faster, Jump Higher!

数くだけでパフォーマンスアップする“ダブルインソール”スプリングバック

スプリングバックは世界各国で特許を認められた「パフォーマンス向上ダブルインソール」です。12年間の研究の後、1996年にアメリカで「スピード、ジャンプ力が向上する中敷き」として特許が認可され、それから25年以上に渡って世界のトップアスリートに愛用されています。

使い方は、今履いているシューズのインソールの下に重ねて数くだけ。
強烈な弾力性を持つブタジエンゴム&天然ゴムの素材が足の踏み込みをしっかり跳ね返し、一つ一つの動きをよりダイナミックで俊敏なものにします。
体のバランス、姿勢の矯正、衝撃吸収を目的としたインソールが多い中で、スプリングバックはパフォーマンス向上を目的としたアスリートのためのアイテムです。

パフォーマンスが向上する仕組み

スポーツを行う際、シューズを通して地面に足を着けて、様々な動きを行います。その際にシューズの柔らかい素材や、体育館のフロア、グラウンドの土、芝生などが足の踏み込んだ力を吸収し、エネルギーを失わせてしまいます。端的な例を挙げると、沼で足を踏み込み、そのまま下に吸い込まれるイメージです。

スプリングバックは、高い弾力性を持つブタジエンゴムと天然ゴムの合成素材で作られており、この踏み込んだエネルギーを跳ね返し、身体運動に効率良く生かすことができます。そのため、スプリングバックはインドアスポーツや陸上競技だけでなく、野球やアメリカンフットボール、サッカーなどグラウンドで行われる競技でも効果を発揮します。

米国における特許



1996年9月10日
跳躍力向上及び
俊敏性向上の証明



1997年12月9日
跳躍力向上及び
俊敏性向上の証明



2000年9月19日
跳躍力向上及び
俊敏性向上の証明



2003年7月8日
パワー、バランス、
安定性向上の証明

主なスプリングバック使用選手・チーム ※公表が許可されている一部のみ掲載しています

バレーボール

アメリカ代表チーム (2008年北京五輪男子金メダル、2021年東京五輪女子金メダル)
プリガムヤング大学 (1999、2001、2004年NCAA男子優勝)
カリフォルニア大学アーバイン校 (2007、2009、2012、2013年NCAA男子優勝)
スタンフォード大学 (2010、2015年NCAA男子優勝、NCAA女子優勝9回)
UCLA (NCAA男子優勝19回、NCAA女子優勝4回)
南カリフォルニア大学 (NCAA女子優勝3回)
ロングビーチ州立大学 (NCAA男子優勝3回、NCAA女子優勝3回)
ネブラスカ大学 (NCAA女子優勝4回)
ペッパーダイン大学 (NCAA男子優勝5回)

バスケットボール

オーストラリア代表チーム (2020年東京五輪男子銅メダル)
シドニー・キングス (オーストラリアプロリーグNBL)

陸上競技

ニコラス・アルヘニス (円盤投げ 2008年北京五輪スウェーデン代表)
ブレندان・ブレイジャー (元アイアンマントライアスロン選手)

ラグビー

カンタベリー・クルセイダース (スーパーラグビー優勝10回)

野球

MLB ミルウォーキー・ブルワーズ

ハンドボール

土井杏利 (2017年フランスリーグオールスター)
渡部仁 (日本代表)

アメリカンフットボール

NFL デンバー・ブロンコス
チャンプ・ベイリー (元NFL ロボウル出場12回)
トッド・クリステンセン (元NFL プロボウル出場5回)

スカッシュ

マックス・リー (香港代表、2018年アジア王者)
ツーフン・イップ (香港代表、2018年世界大学選手権優勝)

ほか多数



パフォーマンスアップダブルインソール スプリングバック

対象サイズ 22.0cm~31.0cm
価格: 4950円(税込み)

★スプリングバックの効果

スプリングバックの効果として、以下のものが認められています。

1. Jump Higher (高く跳べる)
2. Jump Farther (遠くに跳べる)
3. Run Faster (速く走れる)
4. Move Faster (俊敏性向上)
5. Increase Strength (パワーアップ)
6. Lessen Fatigue (疲労軽減)
7. Avoid Injuries (ケガ回避)

SALMING、スプリングバック、FRENSON、SIGNの商品はkitahefu.com、サルミングストア東京本店でご覧頂けます

海外スポーツグッズKitahefu.com
Kitahefu.com
全商品送料無料!

SALMING.
no nonsense.

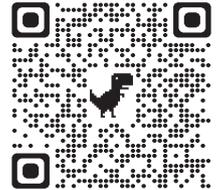
■サルミングストア東京本店
〒115-0051 東京都北区浮間2-24-7 2F
www.kitahefu.com/salming-store-tokyo.html
JR埼京線 浮間舟渡駅 徒歩3分
(浮間舟渡駅は池袋駅から12分、新宿駅から18分)



地理系ブックカフェ
空想地図
— Fantasy Maps —



店内の席数に限りがありますので、
ご来店前に予約していただくとスムーズにご案内できます。
ご予約は、ホームページ、ホットペッパーグルメ、お電話などから！



HP・空席状況

全日本スプリント2023 参加者限定クーポン！

2024年1月7日 全日本スプリントで使用した駒沢オリンピック公園のレース地図を持参・ご提示で

¥ 100 OFF ※1,000円以上のご飲食に限る

有効期限：大会当日から1月31日まで



各SNSで情報発信中！

地理系ブックカフェ 空想地図 で検索

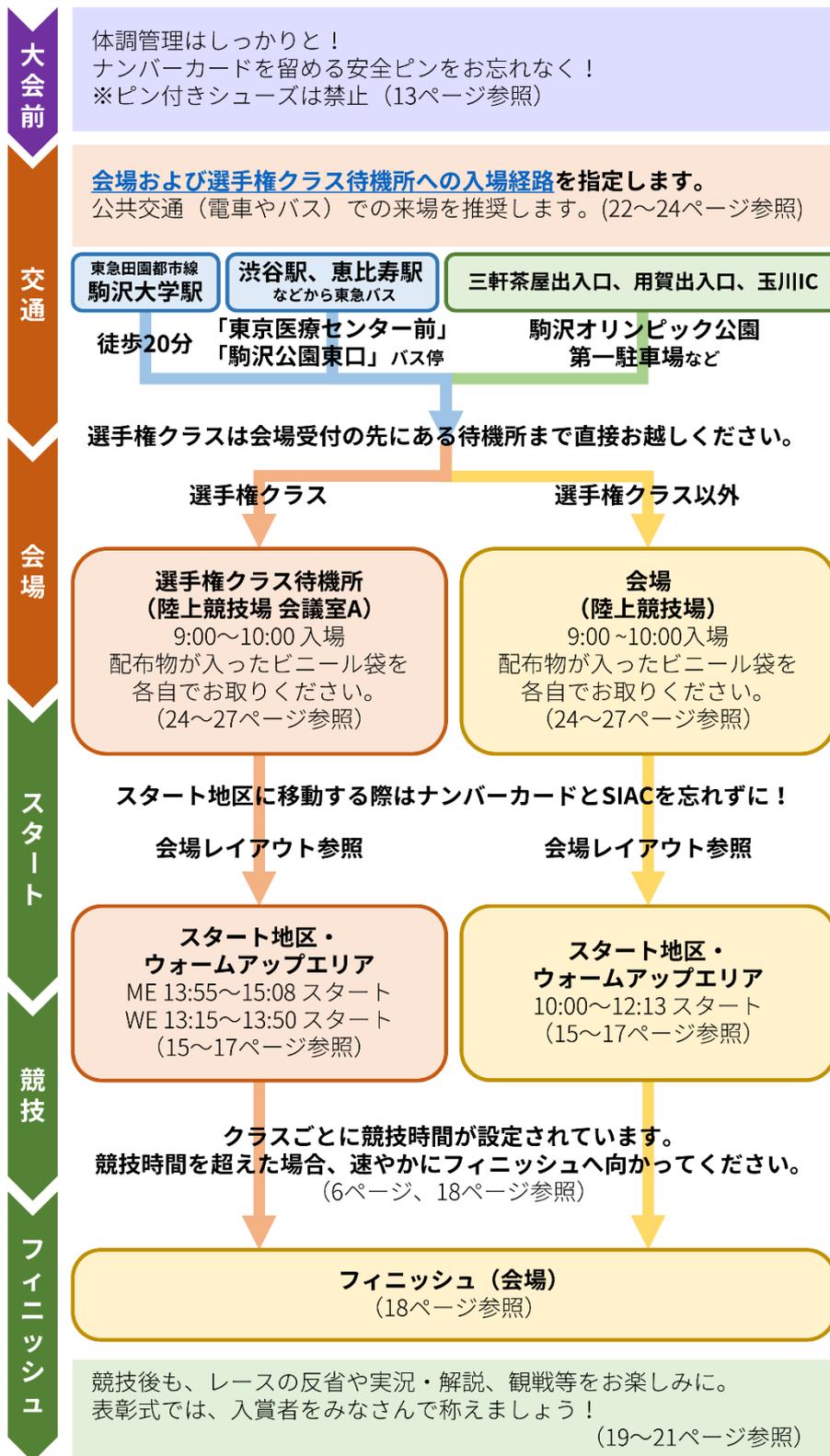


〒154-0012 東京都世田谷区駒沢2-5-14 Kハウス駒沢

TEL：03-6450-7085

HP：<https://chirikeibookcafe-kuusouchizu.owst.jp/>

大会の流れ・目次



- ご挨拶 2～4
- 後援・協賛・スポンサー・寄附 5
- ① コース情報 6
- ② 競技情報 7～14
- ③ スタートおよび競技中 15～17
- ④ フィニッシュおよび競技後 18～21
- ⑤ イベント・スケジュール 22
- ⑥ 交通 22～24
- ⑦ 会場 24～26
- ⑧ 受付 27
- ⑨ 注意事項 28
- ⑩ 主催者・問い合わせ先 29
- 歴代の記録 30

訂正箇所は黄地&太字です。

- ・メダル授与対象の修正
- ・ビジュアル前
 - × 第一中間→○ 第二中間

（以上 3.1 で修正）

ご挨拶

祝辞

東京都知事
小池 百合子



「第16回全日本オリエンテーリング選手権大会（スプリント競技部門）」の開催、誠におめでとうございます。全国からお越しの選手、関係者の皆様、東京へようこそお越しくございました。心より歓迎いたします。

本大会は、オリエンテーリング競技のスプリント種目において、本年度の日本選手権・各世代別の優勝者を決定する重要な大会でございます。東京での初開催を嬉しく思います。

選手の皆様、これまで培ったフィジカル・テクニカル・メンタルの能力を駆使して、東京ならではのコースを十分に走り抜けてください。そして、全国から集まる仲間との交流が一層深まり、皆様にとって思い出深い大会となることを願っています。

スポーツは、私たちの生活に活力を与えてくれます。スポーツとのつながりが日常にとけ込み、誰もが健やかに、いきいきと暮らせる日々が、一人ひとりを輝かせ、私たちの社会の持続的な発展を支えます。全ての都民・国民の皆様が、スポーツを通じて感動を分かち合える。そのための「スポーツフィールド・東京」を実現したいと考えています。

2025年には、世界陸上とデフリンピックも、ここ東京で開催されます。みんなで、盛り上げていきましょう。そして、世界中から集まる多様な人々と交流を深め、持続可能な、より良い未来を一緒に創り上げてまいりましょう。

本大会のご成功と、公益社団法人日本オリエンテーリング協会をはじめ関係者の皆様のますますのご活躍を祈念してご挨拶いたします。

ご挨拶（つづき）

ご挨拶

世田谷区長
保坂 展人



第16回全日本オリエンテーリング選手権大会（スプリント競技部門）が、世田谷区にあります駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場で開催されますこと、心から歓迎とお祝いを申し上げます。

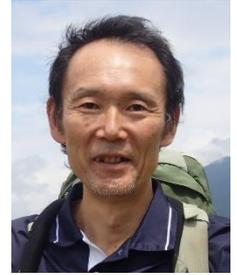
世田谷区は、区民が「いつでも」「どこでも」「だれでも」「いつまでも」スポーツに親しみ、楽しむことのできる「生涯スポーツ社会」を実現するために、様々な取組みを行っており、障害の有無や年齢等に関わらず参加いただける「ポッチャ世田谷カップ」や「世田谷ユニバーサルスポーツ」、競技会場となります駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場をスタート・フィニッシュとし、国道246号や多摩堤通りなど世田谷の様々な景色を楽しみながら走ることのできる「世田谷246ハーフマラソン」を開催しております。

オリエンテーリングは地図とコンパスを駆使して探索するスリリングなスポーツで、参加者の方々が、世田谷区を代表する都市公園の駒沢オリンピック公園を会場に、競技に挑戦されることを誇りに思います。この大会を通じて、スポーツの普及促進や世田谷の魅力を広く知っていただく機会となることを期待しています。

今後もスポーツを通じて世田谷の魅力を知っていただけるよう、また、地域の賑わいづくりにつながるような様々なスポーツ施策に取り組んでまいりますので、参加者の皆様や関係者の皆様にまた世田谷区にお越しいただき、まち歩きやスポーツイベントを楽しんでいただければと思います。

結びに、本大会の開催にあたり多大な尽力をされました関係者の皆様方に心より敬意を表しますとともに、大会のご成功と参加者の皆様にとって充実した経験となりますよう祈念いたしまして、歓迎のことばとさせていただきます。

公益社団法人
日本オリエンテーリング協会
副会長 村越 真



今回の全日本スプリント選手権は、東京の都市公園の一つ、駒沢オリンピック公園で開催されます。その名が示すように1964年東京五輪のメイン会場の一つとなった公園です。今風に言えば、東京五輪のレガシーです。

1964年東京五輪には、施設以外にも大きなレガシーが生まれました。過去最高のメダルを獲得した東京五輪でしたが、主要種目である陸上や水泳ではほとんどメダルが獲得できませんでした。スポーツの発展には国民全体の体力の底上げが必要だと感じた政府は、その年の12月には、閣議で国民の体力づくりを進めることを決定しています。

まだ多くのスポーツが学校や企業のチームに依存している中、多くの方が楽しめるスポーツはまだまだ限られていた時代でした。国民の体力づくりのためのスポーツとして選ばれたのが北欧生まれのオリエンテーリングでした。東京五輪から60年となる2024年に、五輪の二つのレガシーが、本大会によって再会するのです。

スプリント競技の元型であるパーク0がスタートした1990年代、「公園でオリエンテーリングが楽しめるか？」と、疑問に思ったものです。しかし、実際にやってみると、公園であってもナビゲーション能力を問うことはできる。むしろ、高いスピードで競うことで、エキサイティングなレースができるだけでなく、「観て楽しむ」というオリエンテーリングの新たな楽しみを見つけることに貢献しました。

60年前の東京五輪に思いを馳せ、ご自身の、そしてトップ選手たちのエキサイティングなレースをお楽しみください。

おしまいになりましたが、本大会開催にあたり、ご協力いただいた「駒沢オリンピック公園」の各位に御礼申し上げます。また実行委員として、あるいは本イベントの開催の準備に尽力されたボランティアの皆さんにも、御礼申し上げます。

ご挨拶（つづき）

第16回全日本

オリエンテーリング選手権大会

（スプリント競技部門）

実行委員長 鈴木 璃土



まず、大会を開催させて頂く東京都世田谷区駒沢オリンピック公園スタッフの皆様、大会開催にあたりご尽力頂いた東京都オリエンテーリング協会の皆様、実行委員会内外問わず大会にご協力頂いた皆様に、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

来年には、近年競技力の成長が著しいイギリスにて、スプリント種目の世界選手権が開催されます。今大会はその選考レースも兼ねており、世界で戦う日本最速の選手を決めるにふさわしい大会となるよう、日々準備を重ねてきました。世界を目指す選手はもちろんのこと、今大会に参加いただける選手の皆様全員に、スプリント独特の難しさや面白さを感じて頂けるような大会になっていると自負しております。選手の皆様におかれましては、競技を楽しんでいただくと共に、日本最速を決める頂上決戦を間近で観戦していただき、スプリント種目を今までよりも好きになって頂ければ幸いです。

大会の開催に当たっては、20代の若いスタッフから、経験豊富なベテランの方まで、多くの運営者の方々に尽力頂きました。まだまだ経験不足な私ではありますが、運営者の方々のおかげで大会開催にこぎつけることが出来たと感じております。オリエンテーリングは他の多くのスポーツとは異なり、選手と運営者どちらも経験している方の割合が非常に大きいスポーツであると考えています。オリエンテーリングを愛している多くの人々がつなげてきた大会を、こうして次につなげることができ、とても嬉しいです。そして、未来に渡ってこのオリエンテーリングというスポーツが、スプリントという種目がつながっていけばと願ってやみません。

もしかしたら、この文章を読んでいるあなたが、オリエンテーリングを次につなげるときが来るかもしれません。そのときに、この大会で見つけたオリエンテーリングの面白さや楽しさを次につなげて頂けるのであれば、これ以上幸せなことはありません。

後援・協賛・パートナー・寄附

後援

スポーツ庁、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人健康・体力づくり事業財団、公益財団法人日本オリンピック委員会、東京都、世田谷区

協賛

有限会社ヤマカワオーエンタープライズ、地理系ブックカフェ空想地図



JOA オフィシャルパートナー

かなめ測量株式会社、株式会社アークコミュニケーションズ、株式会社リテラメッド、サルミングジャパン、株式会社ニチレイ、デサントジャパン



1 コース情報

男性クラス							女性クラス							参加資格
クラス	ウィニング・タイム	コース距離	登距離	地図縮尺	地図サイズ	競技時間	クラス	ウィニング・タイム	コース距離	登距離	地図縮尺	地図サイズ	競技時間	
選手権クラス							競技者登録： 要 エントリーには 出場資格（E権） が必要							
ME	15分	4.2 km	28 m	1:4,000	A4	30分	WE	15分	3.6 km	24 m	1:4,000	A4	30分	有資格者
年代別クラス							競技者登録： 要							
M21A1	15分	3.7 km	16 m	1:4,000	A4	30分	W21A	15分	3.0 km	12 m	1:4,000	A4	30分	19歳以上
M21A2	15分	3.7 km	14 m	1:4,000	A4	30分								
M30A	15分	2.7 km	10 m	1:3,000	A4	30分	W30A	15分	2.5 km	8 m	1:3,000	A4	30分	30歳以上
M40A	15分	2.7 km	10 m	1:3,000	A4	30分	W40A	15分	2.1 km	4 m	1:3,000	A4	30分	40歳以上
M50A	15分	2.5 km	8 m	1:3,000	A4	30分	W50A	15分	2.1 km	4 m	1:3,000	A4	30分	50歳以上
M60A	15分	2.5 km	8 m	1:3,000	A4	40分	W60A	15分	2.1 km	4 m	1:3,000	A4	40分	60歳以上
M70A	15分	2.1 km	4 m	1:3,000	A4	60分	W70A	15分	1.7 km	2 m	1:3,000	A4	60分	70歳以上
M80A	15分	2.1 km	4 m	1:3,000	A4	60分	W80A	15分	1.7 km	2 m	1:3,000	A4	60分	80歳以上
M90A	15分	1.7 km	2 m	1:3,000	A4	60分	W90A	参加者なし					90歳以上	
M20A	15分	3.0 km	12 m	1:4,000	A4	30分	W20A	15分	2.7 km	10 m	1:3,000	A4	30分	16-20歳
M18A	15分	3.0 km	12 m	1:4,000	A4	30分	W18A	15分	2.7 km	10 m	1:3,000	A4	30分	13-18歳
M15A	15分	2.7 km	10 m	1:3,000	A4	30分	W15A	15分	2.7 km	10 m	1:3,000	A4	30分	11-15歳
年代別クラス							競技者登録： 不要							
M12	15分	1.7 km	2 m	1:3,000	A4	40分	W12	参加者なし					12歳以下	
M10	15分	1.7 km	2 m	1:3,000	A4	40分	W10	15分	1.7 km	2 m	1:3,000	A4	40分	10歳以下
オープンクラス							競技者登録： 不要							
OMA	15分	3.7 km	16 m	1:4,000	A4	30分	OWA	15分	2.5 km	8 m	1:4,000	A4	30分	-
中級者クラス							競技者登録： 不要							
MB	15分	1.7 km	2 m	1:3,000	A4	40分	WB	15分	1.7 km	2 m	1:3,000	A4	40分	-
初心者クラス							競技者登録： 不要 性別問わず 複数人で出走可能							
ビギナー	15分	1.7 km	2 m	1:3,000	A4	60分								-

▶ 競技時間を超えた場合、失格となるだけでなく、検索の対象となることがあります。速やかにフィニッシュへ向かってください。

▶ エントリーした本人以外の出走（代走等）は認めません。

▶ 年齢は、2024年3月31日までに達する年齢で判定します。

▶ M21A クラスはエントリーが多数あったため、M21A1、M21A2 の各クラスに分割しました。クラスの割り当てはスタートリストをご確認ください。

▶ W90A、W12 は参加者がいませんでした。

▶ 当日エントリーは受け付けません。

2 競技情報

競技規則

- ▶日本オリエンテーリング協会（以下、JOA）の定める『日本オリエンテーリング競技規則』（以下、「競技規則」）および「関連規則類」（以下リンク先参照）に準拠します。

規則類（日本オリエンテーリング協会）
<https://www.orienteering.or.jp/rule/>

▶追加の規定や規則逸脱事項

『日本オリエンテーリング競技規則』

- 2.8 JOA 理事会は、「関連規則類」から逸脱することを認めることがある。主催者が逸脱の許可を受けるためには競技会の6カ月前までにJOA事務局に申請する。

＜追加の規定、規則逸脱事項＞

やむをえず「関連規則類」を逸脱する場合は、イベントアドバイザーの同意を必要とする。逸脱事項は、ブリテンで公表する。

- 9.2 スタート順は、イベントアドバイザーの承認を必要とする。スタート抽選は、公開の場でも非公開の場で行っても良い。抽選は手作業で行ってもコンピューターを使用してもよい。

＜追加の規定、規則逸脱事項＞

選手権クラスのスタート順は、P8に記載の方法による。

また、コントロールガードに応募した選手およびスタート時刻の配慮を申請した一部の選手権クラス以外の選手は、イベントアドバイザーの承認のもとスタート時刻を調整する。

『日本オリエンテーリング競技規則および関連規則類の運用に関するガイドライン』

4.2.3 全日本大会のクラス分け

個人競技のクラス分けについては以下とする。

（中略）

(3) Bクラス

・すべての個人競技：

4.2.5 項のBクラス・パターン①または②

＜逸脱事項＞

BクラスはMBとWBを設置する。

- 19.5 スタートは、後続の競技者や他の者が、地図、コース、ルート選択あるいは最初のコントロールへの方向を見ることができないように設営する。

＜追加の規定、規則逸脱事項＞

選手権クラスを含むすべてのクラスのスタート地区においてコントロールが視認できる箇所があります。また、スタートを通過した競技者の方向を見ることができ場合があります。

『日本オリエンテーリング選手権（個人競技）実施基準』

5. 競技形態

- (3) 原則として、スプリント競技の選手権は、予選・決勝レース方式とする。

（中略）

- 決勝には各ヒートにおいて所定の順位（男性：30名／ヒート数、女性：20名／ヒート数、端数切り上げ）以内の者が出場できる。

＜追加の規定、規則逸脱事項＞

選手権クラスを含むすべてのクラスを予選・決勝レース方式ではなく単一レース方式とする。選手権クラスには、選手権クラス出場資格を持つすべての選手が出場できる。

競技形式

▶ポイントオリエンテーリング スプリント競技

選手権クラスを含むすべてのクラスを予選・決勝レース方式ではなく単一レース方式とします。

- ▶日本ランキング対象大会（スプリント競技、ランクA）です。エリートランキング対象クラスは選手権クラス、年齢別ランキング対象クラスはM12、M10、W10以外の年代別クラスです。

2. 競技情報 (つづき)

地図

▶ 地図図式

国際スプリントオリエンテーリング地図図式
(ISSprOM 2019-2) 準拠

▶ 縮尺

1:4,000 または 1:3,000
(詳細は「1. コース情報」参照)

▶ 等高線間隔

2 m

▶ 特殊記号の定義

★：非常用トイレ (「313 目立つ水系の特徴物」)

非常用トイレは、「貯水槽及び手押し井戸ポンプ」と「鉄ぶた」がされた穴複数個からなる施設ですが、この記号は遠方から認識できる「貯水槽及び手押し井戸ポンプ」の位置を示しています。



○：電灯 (「530 目立つ人工特徴物-円」)



×：電話ボックス・大きな案内板・遊具など
(「531 目立つ人工特徴物-×」)



競技エリア (テレイン) 内には、地図に表記していない看板と、上記の特殊記号で人工特徴物として表記している看板があります。

▶ コントロール位置説明

コントロール位置説明国際仕様 (ISCD 2024) 準拠

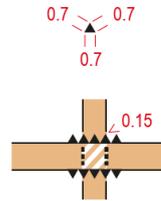
▶ サンプル地図



(各 50m×50 m)

▶ 地図表記に関する注意事項

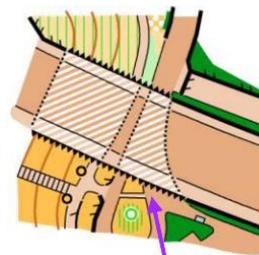
ISSprOM2019-2 にて新たに追加された「512.1 橋またはトンネルの入り口」が競技エリア (テレイン) 内に存在します。



従来は「512.1 橋」で表記されていた重層構造の下層の入り口部分を示しています。白の斜線が描かれた部分は下層を通過可能です。

以下の写真は地図の矢印方向から映しています。

(以下の写真と地図は競技エリア (テレイン) ではありません)



詳細は国際オリエンテーリング連盟の「Guidelines for complex urban structures」(以下リンク先参照) に掲載されています。

International Specification for Sprint Orienteering Maps (ISSprOM)
(International Orienteering Federation)
<https://orienteering.sport/iof/mapping/>

▶ サイズ

・選手権クラスを含む全クラス
A4 (210 mm×297 mm)

2. 競技情報 (つづき)

地図 (つづき)

▶印刷方式

- ・選手権クラスを含む全クラス
耐水紙印刷 (国際オリエンテーリング連盟地図印刷認証、以下リンク先参照)

Map printing
(International Orienteering Federation)
<https://orienteering.sport/iof/mapping/>

▶調査

宮西 優太郎 (宮西山野精図)

▶作図

宮西 優太郎、村田 千真

▶地図印刷

耐水紙印刷 (国際オリエンテーリング連盟地図印刷認証) : PRONATE / 羽鳥 和重

▶旧地図

旧地図は大会 Web サイトに掲載しています。主催者に無断で転載することを禁止します。

「駒沢オリンピック公園」
(2007 年 渋谷で走る会作成)

▶地図の二次利用

大会終了後に無断で本大会の地図を利用したオリエンテーリング、またはそれに類する活動を行うことを禁止します。

本大会の立入禁止範囲でのオリエンテーリング活動を希望する場合は、事前に渋谷で走る会へご連絡ください。

渋谷で走る会 加賀屋 博文

QZS02341@gmail.com

立入禁止範囲

- ▶主催者が許可した場合を除き、本大会の競技前に、以下地図で紫彩色した範囲への正当な理由のない立ち入りを禁止します。



※国土地理院地図 (<https://maps.gsi.go.jp/>) を加工して作成しています。

2. 競技情報 (つづき)

競技エリア (トレイン) の状況

▶ 駒沢オリンピック公園

駒沢オリンピック公園は、駒沢通りを挟んで北部分と南部分に分かれ、2つの橋、1つのトンネルで繋がっています。公園内は、複数の球技場、体育館などのスポーツ施設が並び、その周りを2.1kmのサイクリングコース(立入禁止)とランニングコースが廻っています。

▶ 競技エリア (トレイン) の写真は全日本選手権大会 X (旧 Twitter) および Instagram に掲載します。

▶ 舗装区域の割合

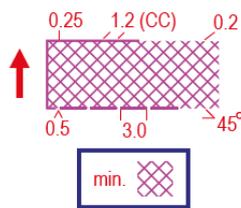
- 選手権クラスを含む全クラス
舗装区域：約 90%
未舗装区域：約 10%

▶ 路面に関する注意事項

また、路面が一部滑りやすい箇所が存在します。注意して走行してください。

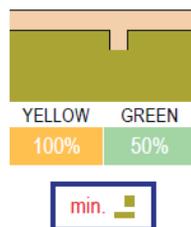
▶ 立入禁止区域 (1)

危険箇所や渉外上の理由から立ち入りを禁じている箇所を地図上に「709 立入禁止区域」で網掛けしています。競技中は立ち入らないよう注意してください。
(例：駐車場、グラウンド等)



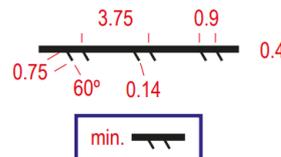
▶ 立入禁止区域 (2)

植生保護の観点から立ち入りを禁じている箇所、競技にあたり立入ができない施設や私有地を地図上に「520 立入禁止区域」で表記しています。目立ちにくい箇所には青黄ストリーマーを使用しています。競技中は立ち入らないよう注意してください。
(例：花壇、梅園等)



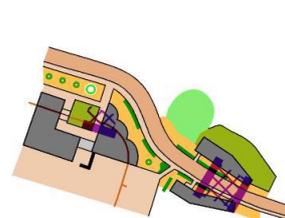
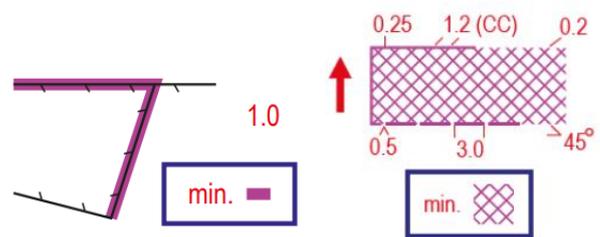
▶ 立入禁止区域 (3)

競技性向上のため人工的な柵を設置しています。この柵は、現地ではカラーコーンに看板を設置したものを並べるとともに、青黄テープを地面に這わせて標示しています。地図上には「518 通過不能の柵または手すり」で表記しています。



▶ 立入禁止区域の複合利用

ルート選択に幅を持たせるため、「708 立入禁止の境界」および「709 立入禁止区域」の組み合わせでバリアを作成しています。現地ではコーンと青黄ストリーマーの組み合わせで明示しています(写真は一例です)。競技中に通過した場合は失格となるため注意してください。



▶ その他の立入禁止区域

植え込みに地図に示されていない通行不能な切れ目がある場合などに、立入禁止区域であることを明確にするため、カラーコーンと、地面に這わせた青黄テープにより現地に示しています。



こちらに掲載していた画像は、例としてふさわしくないため、削除しました。

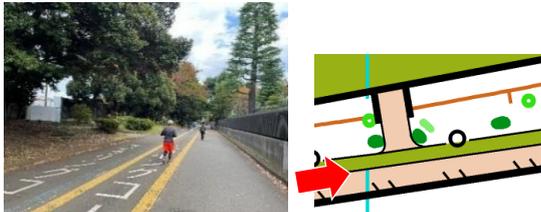
2. 競技情報 (つづき)

競技エリア (テレイン) の状況 (つづき)

▶サイクリングコース(立入禁止)

テレイン内には、サイクリングコースがあります。
サイクリングコースは立入禁止です。危険ですので地図上の横断点以外では侵入、横断しないでください。 地図では、立入禁止区域 (Area that shall not be entered: 520) で表記しています。

サイクリングコースは、独立して存在している箇所および道路の一部を占める形で存在している箇所があります。現地では、その両側が青色または橙色で標示されています。



▲現地の例と表記①(左からサイクリングコース、ランニングコース、通常通行部分)



▲現地の例と表記②(サイクリングコース、その横断点とランニングコース)

横断方法

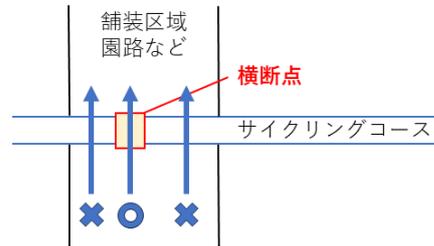
サイクリングコースの横断点は、地図上に立入禁止区域の表記を切断し、横断点(710.1)で示すとともに、誘導員を配置しています。**誘導員の指示に従い通行してください。** 安全のため、誘導員が横断を制止することがあります。

横断点には、一部を除き路面にカラーコーンおよび横断歩道を模した標示があります。この場合、カラーコーンの間、標示の上を通行してください。ショートカット等、横断点からはみ出る行為は立入禁止区域への侵入と見做します。

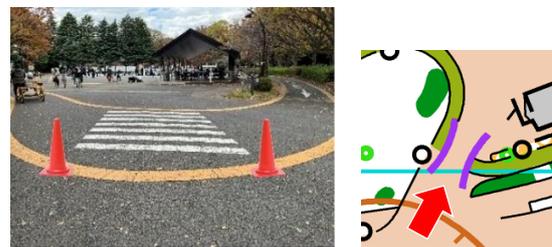
横断歩道を模した標示がある箇所で、競技中の横断を禁止している箇所では、地面に青黄テープを這わせています。(右図▶)



幅の広い園路等とサイクリングコースが交差する場合、横断点の幅は園路等の全幅にわたりません。



▲道路の全幅に対し、横断点の幅がかなり狭い場合があります



▲注意の必要な横断点の例(広場を横切るようにサイクリングコースが設けられていますが、画像中央の横断歩道を模した標示の部分のみが通行可能です。地図は回転しています。)

▶ランニングコース(通行方法の指定あり)

テレイン内には、ランニングコースが存在します。地図には表記がありません。

現地では、その両側が黄色で標示されています。

ランニングコースは、公園を反時計回りする方向への一方通行となっています。 オリエンテーリング競技者も、この方向に従って通行してください。

ランニングコースは一般園路の一部を占める形で存在しています。逆方向に進みたい場合は、ランニングコースを外れて通行してください。



▲ランニングコースの例 (逆方向に進む場合は黄色矢印の部分を通ってください。)

2. 競技情報 (つづき)

計時システム (パンチング・システム)



▶ **SPORTident Air+システム** (タッチフリー方式の SPORTident システム) を使用します。

▶ SIAC (タッチフリー方式の SI カード) を使用します。指に装着してください。

▶ **選手権クラスでは SIAC を 2 枚使用します。**

以下のとおり 2 枚とも同じ腕に装着してください。1 枚は指用、もう 1 枚はバックアップの腕用です。選手権クラス以外は 1 枚使用します。



▶ **個人所有の SIAC および SI カードを使用することはできません。**

▶ **パンチ方法**

- ・タッチフリーでは SIAC を各コントロールに設置された SI ステーションに近づけることで、SIAC にデータが記録されコントロール通過が成立します。
- ・タッチフリーでは SIAC を静的には SI ステーションの 50 cm 以内に近づけることでパンチが可能です。ただし、通過スピードが速くなるとパンチが可能な距離が短くなります。
- ・タッチフリーでパンチした際は、SIAC から光と音が約 3 秒間発生するので確認してください。SI ステーションから光や音は発生しません。
- ・複数人が同時にパンチした場合は、音が聞こえても他の競技者のパンチの音であることがあります。

各自の SIAC の光と音を確認してください。

- ・ SIAC から光や音が発生している間は、新たにパンチすることはできません。
- ・ クリアステーション、チェックステーション、SIAC テストステーションは会場内および選手権クラス待機所内に設置します。
- ・ SIAC テストステーションでは、30cm 以内程度に近接すれば反応することと、光および音が十分に安定して出ることを確認してください。
- ・ SIAC に不調等がある場合は、係員までご相談ください。必要に応じ交換いたします。

▶ **パンチできなかった場合**

- ・ SIAC の光と音が確認できなかった場合は、SIAC を SI ステーションに差し込んでパンチを行ってください。
- ・ それでも SIAC と SI ステーションともに光と音が確認できなかった場合は、コントロールに設置されたピンパンチを使用して地図のリザーブ欄 (R) にパンチしてください。リザーブ欄が埋まった場合は、リザーブ欄以外へのパンチを認めます。

▶ **計時システム (パンチング・システム) に関する注意事項**

- ・ **GPS (GNSS) 機能を有する機器と SIAC を同じ腕に装着しないでください。** GPS (GNSS) のアンテナが SIAC の感度を大きく低下させます。
- ・ SIAC への加工や書き込み等は禁止します。ただし、紛失防止のためゴム紐等を取り付けることは認めます。
- ・ SIAC を破損または紛失した場合は、実費(10,000 円程度)を頂きます。フィニッシュ役員または受付に申し出てください。

2. 競技情報（つづき）

服装と用具に関する注意

- ▶ **ピン付きシューズを禁止します。**
- ▶ **GPS（GNSS）機能を有する機器（時計等）**
は、「競技規則」18.4 項への違反を防ぐため、画面表示の可能な機器を競技中に使用することを禁止します。ただし、画面をテープで加工する等して、競技中およびすべてのクラスのスタート閉鎖時刻の15:40 まで、地図や距離の表示が見られない状態とした場合の携行は可能とします。また、GPS の記録は15:40 まで公表しないでください。
- ▶ **撮影機器は、競技者以外の来園者等の他者との事故やトラブルを防ぐため、静止画と動画ともに競技中に使用することを禁止します。**
- ▶ ナンバーカードは、明瞭に見えるように胸に装着してください。選手権クラス出場者は背中にも装着してください。**ナンバーカードを留める安全ピンは配布しません。** 各自でご用意ください。
- ▶ 上記以外には公序良俗の範囲内である限り、服装および靴に制限はありません。

気候

- ▶ 本大会の開催地に近い東京管区気象台（標高 25 m）での過去 30 年間（1991 年～2020 年）の平均値
※気象庁の過去の気象データ検索
(<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/>)
より引用しています。

月日	降水量 [mm]	平均 気温 [°C]	最高 気温 [°C]	最低 気温 [°C]	日照 時間 [時間]
1月7日	1.4	5.6	10.1	1.5	6.3

テクニカル・ミーティング

- ▶ **テクニカル・ミーティングは実施しません。**
競技に関する情報への**質問は 1 月 5 日（金）20:00** まで受け付けます。問い合わせ先にメールで送信してください。**回答は 1 月 6 日（土）14:00** に大会 Web サイトに公表します。

誘導区間

- ▶ **会場～スタート地区**
会場レイアウトをご確認ください。
(詳細は「3. スタートおよび競技中」参照)
- ▶ **競技中**
赤白テープ誘導
(詳細は「3. スタートおよび競技中」参照)
- ▶ **フィニッシュ地区～会場**
会場内フィニッシュ
(詳細は「4. フィニッシュおよび競技後」参照)

給水所、救護所

- ▶ **給水所**
スタート地区、選手権クラス待機所および競技エリア内には設置しません。
フィニッシュ地区にて飲料水 500 ml ペットボトルを配布します。
- ▶ **救護所**
会場内に設置します。

配布されるコントロール位置説明の寸法

- ▶ 選手権クラスを含む全クラス
60 mm×180 mm 以内
スタート 2 分前枠で配布します。

コントロール

- ▶ コントロールは以下の 2 種類で設置します。コードナンバーは上部にのみ取り付けています。
 - ・挿し込み（アングル）
 - ・自立台（塩ビパイプ製）



2. 競技情報 (つづき)

ドーピング検査

- ▶本競技会は、日本アンチ・ドーピング規定に基づくドーピング・コントロール対象大会です。日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）の Web サイトにてご確認ください。

日本アンチ・ドーピング機構

<https://www.playtruejapan.org/>

- ▶本競技会参加者（18 歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18 歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
- ▶本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意してください。
- ▶競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技運動終了後 2 時間の安静が必要となるので留意してください。
- ▶本競技会は TUE 事前申請が必要な競技大会です。

TUE 事前申請（日本アンチ・ドーピング機構）

<https://www.playtruejapan.org/code/tue.html>

- ▶本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯してください。親権者の同意書フォームは、JADA の Web サイトからダウンロードできます。18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出してください。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出てください。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出してください。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。

18 歳未満の競技者への検査について（日本アンチ・ドーピング機構）

<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>

3 スタートおよび競技中

スタートリスト

▶スタートリスト

大会 Web サイトにて公表しています。

▶スタート順

- 選手権クラス

選手権クラスのスタート順は、ノンシード、B シード、A シード、S シードの順に並べ、各グループ内で無作為抽選としました。

	M21E	W21E
S シード	男子世界ランキング 日本人第 3 位以上	女子世界ランキング 日本人第 3 位以上
A シード	男子世界ランキング 日本人第 10 位以上 または 日本ランキング (総合) 第 10 位以上	女子世界ランキング 日本人第 10 位以上 または 日本ランキング (女子) 第 10 位以上
B シード	男子世界ランキング 日本人第 35 位以上 または 日本ランキング (総合) 第 35 位以上	女子世界ランキング 日本人第 25 位以上 または 日本ランキング (女子) 第 25 位以上

- 選手権クラス以外

無作為抽選としました。

コントロールガードに応募いただいた一部の参加者およびスタート時刻の配慮を申請した一部の参加者は、イベントアドバイザーの承認のもとスタート時刻を調整しました。

▶スタート間隔

- 選手権クラスを含む全クラス
1分

スタート時刻、スタート閉鎖時刻

▶スタート時刻およびスタート閉鎖時刻は以下のとおりです。スタート閉鎖時刻以降はスタートできません。

クラス	スタート時刻	スタート閉鎖時刻
選手権クラス ME	13:55~15:08	15:12
選手権クラス WE	13:15~13:50	13:54
年代別クラス		
オープンクラス	10:00~12:13	12:15
中級者・初心者クラス		

配布物

▶選手権クラスは選手権クラス待機所にて、選手権クラス以外は受付付近にて配布物が入ったビニール袋を各自でお取りください（詳細は「8. 受付」参照）。

選手権クラス隔離区域

▶選手権クラス隔離区域には、待機所、女子更衣室 (11:00~)、トイレ、ウォーミングアップエリアを設けます。

▶選手権クラスに出場する選手は、**9:00~10:00 の間に、待機所入口の配布物置き場で、配布物をお受け取りください。**なお、選手権クラス待機所までの経路上にて選手権クラス以外の受付を通りませんが、選手権クラス競技者の受付は隔離区域内で行います。

▶待機所は、競技場内の会議室(屋内)です。

▶隔離区域入場締切時刻の 10:00 までは、隔離区域から退出することを許可します。10:00 以降は、再入場できません。

▶選手権クラスのスタート地区には、13:00 より入場できます。

▶10:00 以降はフィニッシュまで一切の通信機器（スマートフォンやタブレット等）の使用を禁止します。ただし、GPS (GNSS) 機能を有する機器（時計等）は、画面をテープで加工する等して、競技中およびすべてのクラスのスタート閉鎖時刻の 15:12 まで、地図や距離の表示が見られない状態とした場合の携行は可能とします。また、GPS の記録は 15:12 まで公表しないでください。

▶待機所内にある指定した区画に限り、飲食可能です。給水所は設置しません。

▶待機所内にクリアステーション、チェックステーション、SIAC テストステーションを設置します。

▶競技終了後の隔離区域の開放等はありません。スタート後に戻れませんので、荷物はすべてスタート地区付近にある荷物置き場(次ページ参照)に置いてください。忘れ物等にご注意ください。

3. スタートおよび競技中（つづき）

ウォームアップエリア

会場レイアウトおよび現地の案内をご確認ください。
芝生の部分への立ち入りを禁じます。

スタート地区までの誘導

会場レイアウトおよび現地の案内をご確認ください。

荷物置き場

▶選手権クラス

スタート地区に荷物置き場を用意いたします。
配布物のタグに氏名とナンバーカード番号を記入し、
荷物や防寒着等に取り付けてご利用ください。
荷物置き場以外には、荷物を残さないでください。
預かった荷物は、フィニッシュ後の返却場所でお受け取りください。

▶選手権クラス以外

荷物・防寒着の輸送はありません。会場に置いてきてください。

スタート

▶スタート地区

- ・選手権クラスを含む全クラス

4 分前	3 分前	2 分前	1 分前	
・ SIAC クリア、SIAC チェック、テスト ・ ナンバーカードチェック		・ コントロール 位置説明配布	・ 地図配布 ・ タイムスタート	赤白テープ 誘導 

▶SIAC クリア、SIAC チェック、SIAC テスト

- ・ スタートレーンに入る前にクリアステーションに SIAC を挿し込み、クリアステーションから音と光が発生したことを確認してください。
- ・ チェックステーションに SIAC を挿し込み、SIAC から音と光が発生したことを確認してください。
- ・ SIAC はクリア後のチェックによって、タッチフリーによるパンチが可能な状態になります。この状態では、SIAC 先端にある非常に小さな緑色の LED が 10 秒に 1 回光ります。
- ・ SIAC テストステーションでタッチフリーによるパンチを試すことができます。このパンチは SIAC に記録されません。
- ・ クリア、チェックおよび SIAC 先端の光を確認することは競技者の責任です。**選手権クラスは指用と腕用の両方の SIAC を確認してください。**

▶ナンバーカードチェック

- ・ スタート役員にナンバーカードのチェックを受け、各自のレーンに並んでください。
- ・ エントリーした本人以外（代走の者）の出走は認めません。

▶コントロール位置説明

- ・ 各自のクラスのコントロール位置説明を受け取ることができます。

▶地図配布

- ・ 各自のクラスの地図を取り、スタートラインに並んでください。正しい地図を取ることは競技者の責任です。スタートするまで地図の表面は見ないでください。

▶タイムスタート

- ・ タイムスタート方式です。時刻になりましたら出走してください。
- ・ 時計と併せてスタートチャイマーを設置します。チャイマーは、スタート時刻の数秒前から毎秒ブザー音が鳴ります。秒数は、公式掲示板でお知らせします。
- ・ スタート後に初めて地図の表面を見ることができます。
- ・ スタートに SI ステーションはありません。スタートにてパンチする必要はありません。
- ・ スタートフラッグまで赤白テープ誘導です。

▶時刻表示

- ・ スタート地区およびスタートラインに現在時刻を示す時計を設置します。

▶遅刻

- ・ スタート時刻に遅れた場合も出走することができます。ただし、競技者の責任で遅れた場合、正規のスタート時刻から計時されます。

3. スタートおよび競技中（つづき）

競技中

- ▶クラスごとに競技時間が設定されています（詳細は「1. コース情報」参照）。競技時間を超えた場合、失格となるだけでなく、検索の対象となることがあります。**フィニッシュ閉鎖時刻前でも、競技時間を超えた場合、または競技時間を超える可能性があるとは判断した場合は、速やかにフィニッシュへ向かってください。**
- ▶競技中の事故やトラブルを防ぐため、競技エリア（トレイン）内にコントロールガードやパトロールを配置しています。競技中に注意喚起のため、声を掛けることがあります。ご了承ください。
- ▶選手権クラスはすべてのコントロールを監視しています。
- ▶選手権クラスでは、会場内スタンド席部に誘導区間があります。**この誘導区間では安全確保のため追い越しを禁じます。**
- ▶駐車場の自動車の通行する部分には入らないでください。
- ▶トレイン内には、サイクリングコース(立入禁止)およびランニングコース(一方通行)があります。これらの通行、横断については特殊な規制があります。詳細は p11 をご確認ください。
- ▶万が一、競技中に動けなくなった場合は、なるべく大きな音を出し、他の競技者に救助を求めてください。携帯電話を携帯している場合は、ただちに地図裏面に記載されている緊急連絡先に連絡してください。
- ▶救助対象者を発見した場合は、ただちに競技を中止し救助対象者の救護を開始してください。また、速やかに場所や状況等を主催者スタッフにお知らせください。

4 フィニッシュおよび競技後

フィニッシュ閉鎖時刻

- ▶フィニッシュ閉鎖時刻は以下のとおりです。フィニッシュ閉鎖時刻までにSIACの読み取りが無かった場合、検索の対象となることがあります。棄権した場合は、フィニッシュ地区もしくは受付に申し出てください。

クラス	フィニッシュ閉鎖時刻
選手権クラス	15:40
年代別クラス	
オープンクラス	13:15
中級者・初心者クラス	

- ▶クラスごとに競技時間が設定されています（詳細は「1. コース情報」参照）。競技時間を超えた場合、失格となるだけでなく、検索の対象となることがあります。**フィニッシュ閉鎖時刻前でも、競技時間を超えた場合、または競技時間を超える可能性があるとは判断した場合は、速やかにフィニッシュへ向かってください。**

フィニッシュ

- ▶フィニッシュは会場内です。
- ▶SPORTident BS-11 Loop Antenna による走り抜けフィニッシュ方式です。フィニッシュラインを超えた時点で自動的に記録が付きます。（以下の写真は競技エリア（テレイン）ではありません）



- ▶フィニッシュラインを通過すると、タッチフリーでのパンチが可能な状態が終了します。競技の途中にフィニッシュに近づかないでください。

SIACの読み取り

- ▶フィニッシュ地区にてSIACを読み取り、記録計算および完走チェックを行います。読み取りのステーションにSIACを差し込んでください。コントロール不通過による失格はこの時点で通告します。
- ▶選手権クラスは指用のSIACを読み取ります。指用のSIACに読み取れない通過記録があった場合は、腕用のSIACを読み取り、指用と腕用の両方の通過記録を併せて記録とします。
- ▶レンタルSIACは読み取りを行った時点で回収します。
- ▶棄権した場合は、フィニッシュ地区もしくは受付にレンタルSIACを返却してください。

地図回収

- ▶フィニッシュにて地図回収を行います。SIACの読み取り後、地図に氏名と所属を記述して回収ボックスに地図を入れてください。スタート閉鎖後に会場内で地図を返却します。

クールダウンエリア

- ▶会場レイアウトおよび現地の案内をご確認ください。

4. フィニッシュおよび競技後（つづき）

調査依頼、提訴、裁定委員、上訴

- ▶ 「競技規則」および「関連規則類」に対する違反行為や主催者からの指示に対して、競技者は調査依頼（苦情申立て）を行うことができます。フィニッシュ閉鎖から30分後までに書面にて受付へ提出してください。調査依頼に対する主催者の判断結果は調査依頼を行った競技者に通知し、会場内に掲示します。
- ▶ 調査依頼に対する主催者の判断結果について、競技者は提訴を行うことができます。調査依頼を行った競技者に通知されてから15分以内に書面にて受付へ提出してください。
- ▶ 提訴を裁定するために3名の裁定委員を任命します。裁定委員は、公式掲示板に掲載します。裁定委員会の決定が最終的なものになります。
- ▶ 裁定委員会の運営に重大な手続き上の瑕疵があった場合に限り、裁定委員会の決定に対して上訴を行うことができます。また、裁定委員会が解散していた場合は、提訴に代えて上訴を行うことができます。速やかに書面にてJOA事務局へ提出してください。上訴はJOA理事会が取り扱います。上訴についての決定は最終的なものになります。

成績

- ▶ 成績速報は12:15以降にLap Centerにて掲載します。表彰対象者は確定したクラスより会場内に掲示もしくは案内を順次行います。

Lap Center

<https://mulka2.com/lapcenter/>

- ▶ 選手権クラスは中間タイムおよびフィニッシュ・タイムのライブ速報をLap Centerにて見ることができます。
- ▶ 公式成績表は大会終了後に大会Webサイトにて公表します。
- ▶ 日本ランキング対象大会（スプリント競技、ランクA）です。エリートランキング対象クラスは選手権クラス、年齢別ランキング対象クラスはM12、M10、W10以外の年代別クラスです。

表彰

- ▶ 表彰式は以下の予定で行います。表彰対象者が確定したクラスより順次行います。表彰対象者が不在の場合でも進行することがあります。

クラス	表彰式時刻
選手権クラス	15:30~16:00
年代別クラス	12:15~13:00 (順次)
オープンクラス	
中級者・初心者クラス	

- ▶ 選手権クラス優勝者を2023年度日本選手権者（スプリント競技）として認定証を授与します。
- ▶ 各クラス上位選手を入賞者として表彰します。
 - ・選手権クラス：上位6名
 - ・選手権クラス以外：上位3名
- ▶ 選手権クラスの学生（※1、※2）と18歳以下（※2）の各クラス上位選手をそれぞれ特別表彰します。
 - ・選手権クラス（学生）：上位3名
 - ・選手権クラス（18歳以下）：上位3名

- ▶ 選手権クラスの上位3名、学生（※1、※2）と18歳以下（※2）の各クラス上位**3名**、その他のクラスの**上位3名**にメダルを授与します。

- ▶ 表彰対象者に副賞を授与します。

- ▶ 入賞タイム相当の外国籍選手を特別表彰し、副賞を授与します。

- ▶ ※1：学生は、19歳以上28歳以下でかつ大学・短期大学・大学院・高等専門学校等に学籍を有していた者としします。

- ▶ ※2：年齢は、2024年3月31日までに達する年齢で判定します。

4. フィニッシュおよび競技後（つづき）

演出、観戦（選手権クラス）

▶観戦

- ・会場内または競技区域（テレイン）内の指定されたエリア内で観戦可能です。観戦可能なエリアについては、観戦ガイドを参照してください。
- ・観戦ガイドを 13:10 ごろから会場内にて配布および大会 Web サイトに掲載します。スタートリストやオンラインコントロールのおおよそのウィニング・タイム、コース解説等を記載していますので、観戦の際にぜひご覧ください。

▶実況、解説

- ・会場内にて実況や解説、インタビュー、中間タイムおよびフィニッシュ・タイムの放送を行います。競技中に実況等が聞こえることがあります。
- ・実況等は 13:10 ごろから全日本選手権大会 X(旧 Twitter)のスペースにて配信します。競技エリア（テレイン）内でも視聴することができますので、観戦の際にぜひお聞きください。
- ・選手権クラスへのエントリーにあたってご協力いただいたアンケートの回答は Web 等で公表することや実況等で使用することがあります。

▶ビジュアル、ウィニング・タイム

- ・会場内にビジュアルおよびフィニッシュを設置します。コースの途中で通過する競技者およびフィニッシュする競技者を会場付近にて見ることができます。
- ・中間ラジコンとしてオンラインコントロールを以下のとおり設置します。中間タイムおよびフィニッシュ・タイムのライブ速報は Lap Center にて見ることができます。

	選手権クラス ME		選手権クラス WE	
	おおよその コース上の割合	おおよその ウィニング・タイム	おおよその コース上の割合	おおよその ウィニング・タイム
第 1 中間 (ビジュアル前)	35%	5:15	40%	6:00
第 2 中間 (ビジュアル前)	60%	9:00	60%	9:00
第 3 中間 (最終コントロール前)	90%	13:30	90%	13:30
フィニッシュ (会場内)	100%	15:00	100%	15:00

▶観戦に関する注意事項

- ・公正な競技および大会の継続的な開催のため、ご協力をお願いいたします。
- ・競技者の走行やルート選択等を助力することや妨げることは行わないでください。
- ・競技者のルート上、コントロール付近（10m）、狭い場所に立ち止まらないでください。
- ・大きな声で応援を行うことは避けてください。
- ・会場内での鳴り物の使用は禁止されています。
- ・選手権クラスの待機所、ウォームアップエリアおよびスタート地区への立ち入りはできません。
- ・競技者以外の来園者等との事故やトラブルを防ぐため、ご配慮をお願いいたします。

▶GPS トラッキングは行いません。

4. フィニッシュおよび競技後（つづき）

アンケート

- ▶ アンケートにご協力のほどお願いいたします。回答は大会報告や今後の大会開催等に利用および公表することがあります。

アンケート

<https://forms.gle/8Ly4QixRKnNsiH166>

コース地図、ルート比較

- ▶ 本大会のコースを大会終了後に Livelox に掲載します。GPS の記録をアップロードして、同一コースを走った選手とルートを比較することができます。ぜひ利用ください。

コース地図 (Livelox)

<https://www.livelox.com/Events/Show/118909/>

写真

- ▶ 大会 Web サイト等に大会当日の写真や映像を掲載します。また、大会報告や今後の広報活動等に利用することがあります。
- ▶ 写真や映像の掲載等を希望しない場合は、問い合わせ先へ連絡するか、受付に申し出てください。
- ▶ 静止画と動画ともに本人に許諾なく撮影および公表する場合は、事前に問い合わせ先へ連絡するか、受付に申し出てください。また、撮影にあたり競技者以外の来園者等との事故やトラブルを防ぐため、ご配慮をお願いいたします。

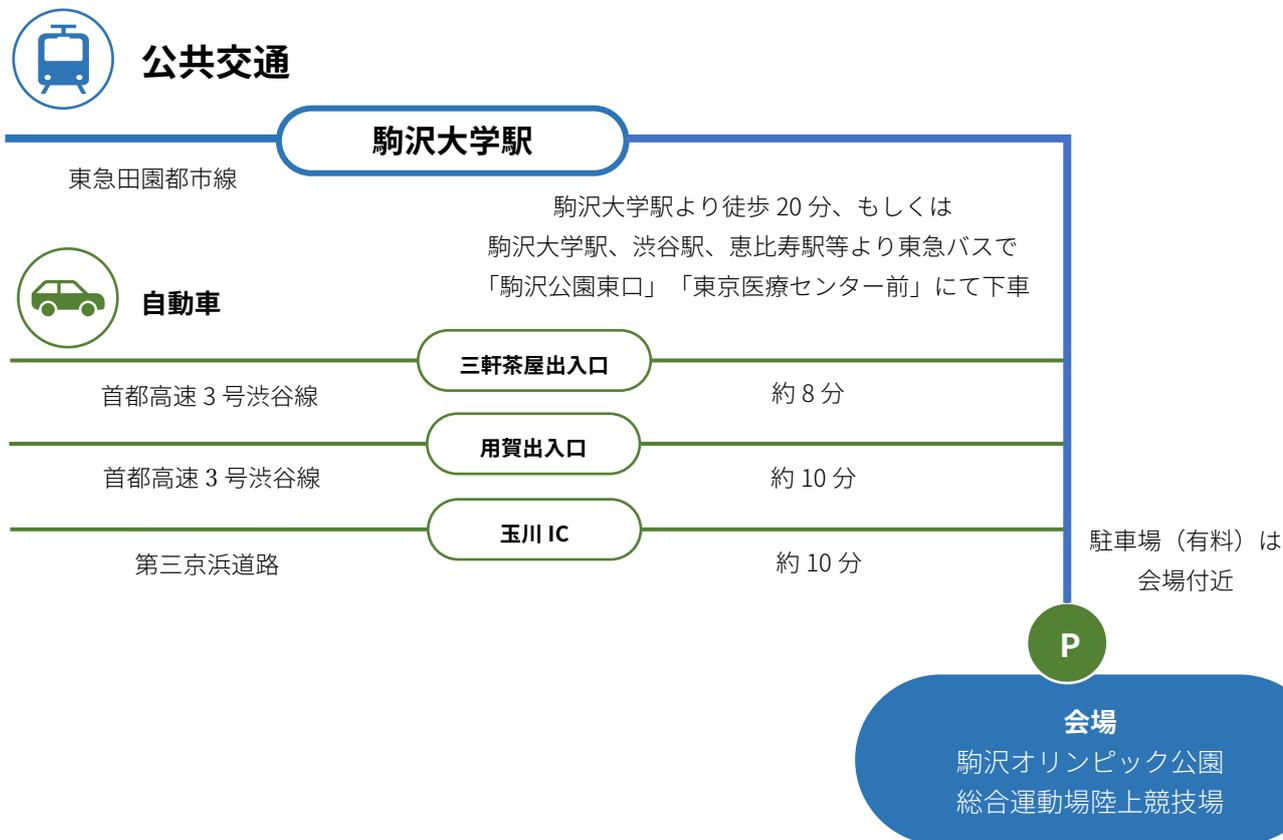
5 イベント・スケジュール

全クラス共通		選手権クラス	
入場	09:00～10:00(原則)	隔離所入場	09:00～10:00(必須)
受付	09:00～	WE スタート	13:15～13:50
成績速報	12:15～	WE スタート閉鎖	13:54
地図販売	12:15～16:30	WE 優勝確定 (予定)	14:05
		ME スタート	13:55～15:08
		ME スタート閉鎖	15:12
		ME 優勝確定 (予定)	15:23
		フィニッシュ閉鎖	15:40
		表彰式	15:30～16:00
		調査依頼受付終了	16:10
選手権クラス以外			
スタート	10:00～12:13		
スタート閉鎖	12:15		
フィニッシュ閉鎖	13:15		
表彰式	12:15～13:00		
調査依頼受付終了	13:45		

▶ 入場経路が競技区域内であるため、**原則すべての競技者は 10:00 までに入場する必要があります。**

6 交通

会場へのアクセス



▶ 駐車場の台数に限りがあるため、**公共交通（電車やバス）での来場を推奨**します。

6. 交通 (つづき)

会場への入場経路

▶公園全体図



駒沢オリンピック公園 園内マップ(https://www.tokyo-park.or.jp/park/map/komazawa_map.pdf) p1 より編集

▶入場経路

選手権クラス待機所へは、選手権クラス以外の配布物受け取り地点を通った先にあります。(会場レイアウト参照)



6. 交通 (つづき)

車でお越しの方

▶ 駐車場

駒沢オリンピック公園 第一駐車場 (<https://www.tef.or.jp/kopgp/parking.html>)

1 時間まで 400 円 (以後 30 分毎に 200 円)

入庫後：12 時間最大 1,600 円 (繰り返し)

(普通車)

公園内のその他の駐車場は立入禁止とします。

満車の場合は、近隣の時間貸し駐車場等をご利用ください。立入禁止区域に入らないようご注意ください。

公共交通機関でお越しの方

▶ 駒沢大学駅より徒歩 20 分、もしくは駒沢大学駅、渋谷駅、恵比寿駅等より東急バスで「駒沢公園東口」「東京医療センター前」にて下車すぐ。**「駒沢公園」停留所は立入禁止区域にありますほか、一部のバス路線は立入禁止区域を通過いたします。**

▶ 入場経路

必ず公園東口よりご来場ください。**駒沢大学駅方面口は利用できません。**

7 会場

会場

▶ **会場** 駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場 (〒154-0013 東京都世田谷区駒沢公園 1-1)

施設の紹介 (駒沢オリンピック公園)

<https://www.tef.or.jp/kopgp/stadium/>

▶ **入場は、原則 9:00~10:00 の間に限ります。やむを得ない事情で遅れる場合は、事前に問い合わせ先にメールにてご連絡ください(当日急遽の場合でも、できる限りメールでお願いいたします)。入場経路は、会場レイアウトの記載の遅刻者動線を通ってください。**

▶ 屋外会場ですが、一部屋根のある個所があります。

▶ 会場内にてテントやタープ等は設置しないでください。

▶ 会場内での鳴り物の使用は禁止されています。

選手権クラス待機所

▶ **選手権クラス待機所** 会場内の一部を使用します。待機所を含んだ会場内の一部範囲を、隔離区域とします。

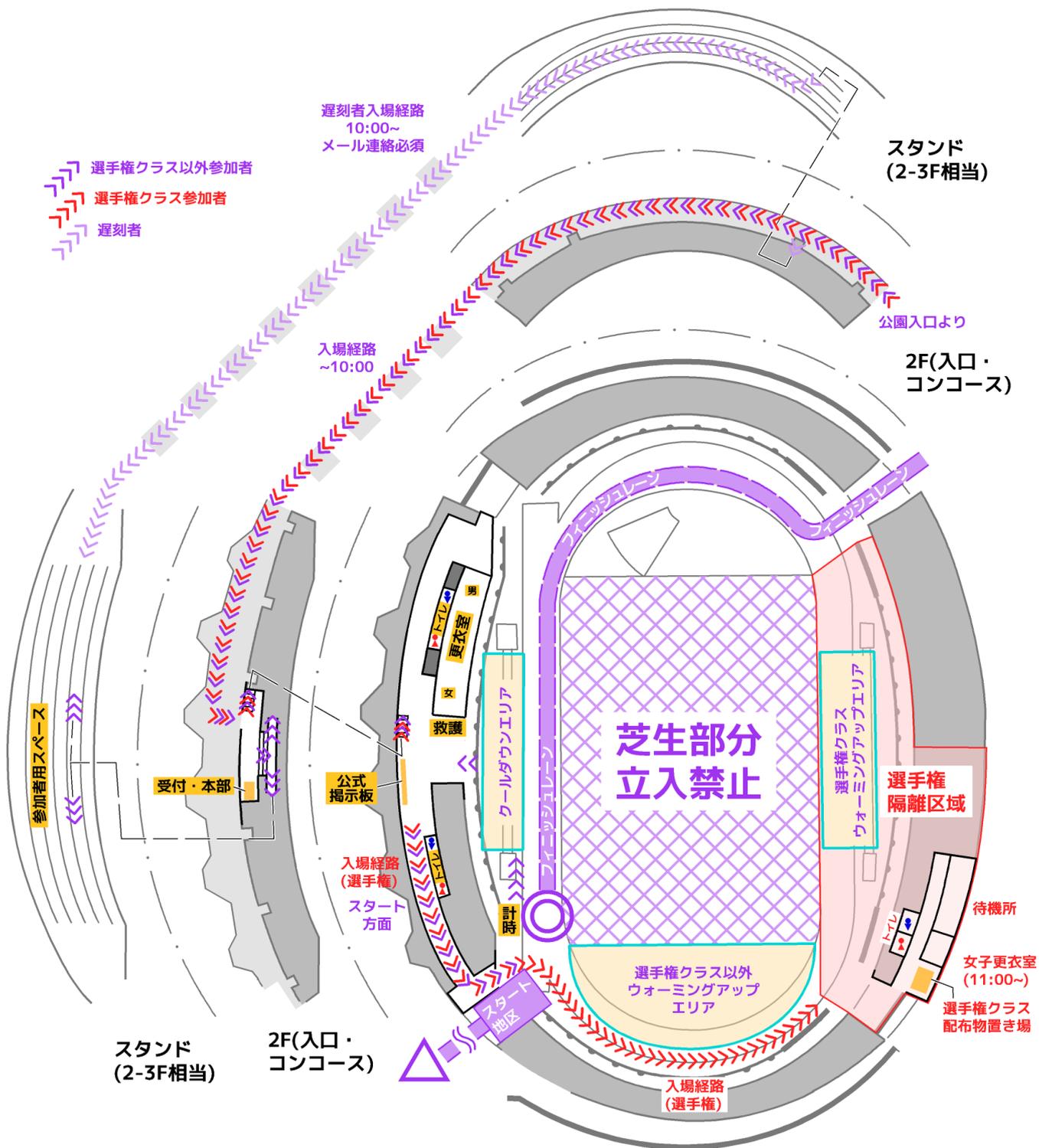
▶ **選手権クラスに出場する選手は、9:00~10:00 の間に、選手権クラス待機所入口で配布物をお受け取りください。**(詳細は「3. スタートおよび競技中」参照)。

▶ 大声での会話や大勢でのグループになっての会話はお控えください。

7. 会場 (つづき)

会場レイアウト

▶会場全体図

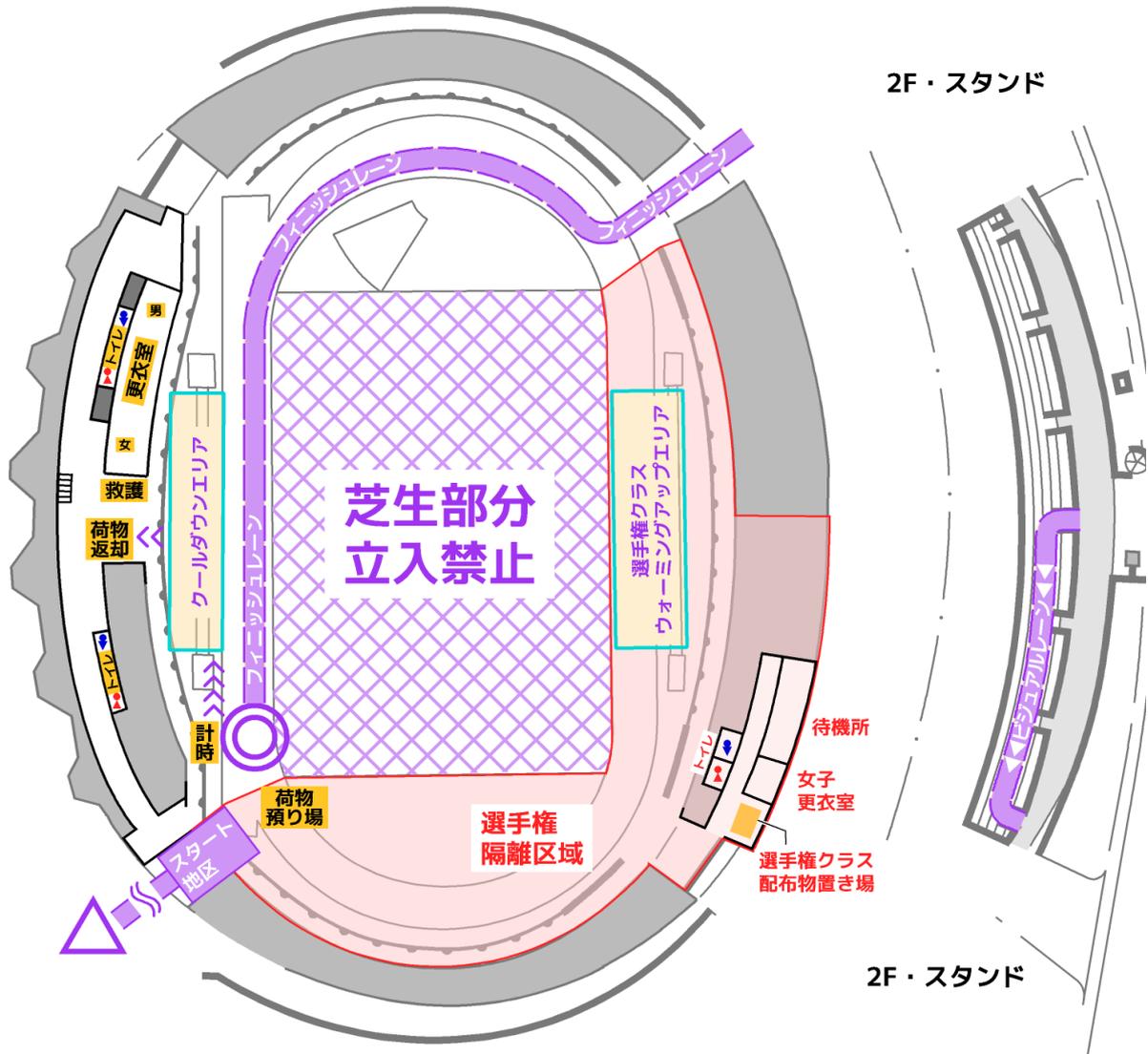


▶選手権クラス隔離区域内の女子更衣室は、11:00 まで使用できません。

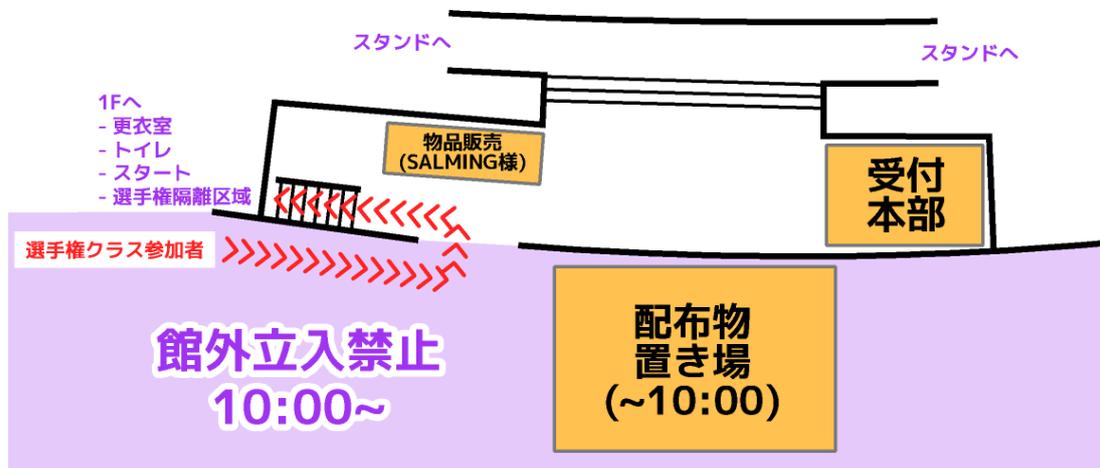
7. 会場 (つづき)

会場レイアウト

▶選手権クラススタート時間帯(12:15~)



▶受付付近拡大図



※一部変更する場合があります

8 受付

配布物

▶選手権クラス

選手権クラス待機所入口にある配布物置き場にて以下の配布物が入ったビニール袋を各自でお取りください。来場経路中に選手権クラス以外の受付付近を通りますが、この受付では選手権クラスの受付はしておりません。

ナンバーカードに氏名を記載しています。

- ・ナンバーカード（胸用、背中用）：2枚
- ・レンタル SIAC（腕用、指用）：1枚ずつ
- ・荷物識別用のタグ：1枚

▶選手権クラス以外

受付付近の配布物置き場にて以下の配布物が入ったビニール袋を各自でお取りください。配布物は原則 10:00 までにお受け取りください。ナンバーカードに氏名を記載しています。配布物をとる際に受付を通過する必要はありません。

- ・ナンバーカード：1枚
- ・レンタル SIAC：1枚

▶ナンバーカードを留める安全ピンは配布しません。各自でご用意ください。

▶緊急時に備え、以下の事項をナンバーカード裏面に記入ください。記入は任意です。緊急時にのみ主催者より緊急連絡先にご連絡いたします。個人情報のため、ナンバーカードはご自身で廃棄ください。

- ・ご本人以外で大会当日に連絡可能な緊急連絡先（氏名、電話番号、続柄または関係性）
- ・特筆すべき事項（既往歴等）

コンパス貸出

▶コンパスは無料で貸出します。受付に申し出てください。ただし、保証金として 3,000 円お預かりします。

▶競技後、受付にてご返却ください。

初心者説明

▶初心者の方で、競技についての説明を希望される場合は、受付に申し出てください。

地図販売

▶本大会の地図を 12:15 ごろから受付にて販売します。販売枚数に限りがあります。

- ・コース図：500 円
- ・全コントロール図：1,000 円

▶事前購入者には 12:15 ごろから受付にてお渡しします。

▶コントロールガードに応募いただいた参加者には別途お渡しします。

欠席者および寄附者への地図配布

▶欠席者の地図は代理人が受付にて受け取ることができます。12:15 ごろからお渡しします。

9

注意事項

- ▶大会を中止した場合は、参加費等は発生経費や手数料に応じて返金を行います。
- ▶日本オリエンテーリング協会が加入するスポーツ傷害保険および損害賠償保険が適用される予定です。補償には限りがあります。保険の請求は大会後7日以内に問い合わせ先までご連絡ください。
 - ・スポーツ傷害保険
 - 死亡・後遺障害保険金額：200万円
 - 入院保険日額：2,000円
 - 通院保険日額：1,300円
 - ・賠償責任保険
 - 対人保険金額：1億円/人、2億円/1事故（免責金額1,000円）
 - 対物保険金額：500万円/1事故（免責金額1,000円）
- ▶主催者が収集した個人情報は、本大会開催にあたり必要となる作業、および今後の日本オリエンテーリング協会主催大会の告知や広報の目的に限定して使用します。大会出場中の映像や写真等を大会報告や今後の広報活動等に利用することがあります。
- ▶参加同意書を大会 Web サイトに掲載しています。エントリーによって、参加同意書に同意したものとみなします。
- ▶救助対象者を発見した場合は、ただちに競技を中止し救助対象者の救護を開始してください。また、速やかに場所や状況等を大会スタッフにお知らせください。
- ▶本プログラム掲載の現地地図等は、案内用のもので、競技で使用されるものと一部異なる場合があります。また、写真は撮影当時のもので、競技時の現地の状況と異なる場合があります。

10 主催者・問い合わせ先

主催者

▶主催

公益社団法人日本オリエンテーリング協会

▶実行委員長

鈴木 璃土（筑波大学体育会オリエンテーリング部）
（補佐）瀬川出

▶運営責任者

友田 賢吾（多摩オリエンテーリングクラブ）
（補佐）若松甫

▶競技責任者

茂原 瑞基（上尾オリエンテーリングクラブ）
（補佐）西村直哉

▶コース・プランナー

橋本 知明（ES 関東クラブ）

イベントアドバイザー

▶IOF イベントアドバイザー

藤井 範久
（茨城県オリエンテーリング協会）

▶JOA イベントアドバイザー

石澤 俊崇
（NPO オリエンテーリングクラブ・トータス）

スタッフ

安倍雄真、荒井正敏、池ヶ谷みのり、池田麻子、石川翔太、石澤俊崇、石塚陽広、石山良太、泉浦旭秀、入江崇、植竹康朋、浦中美里、遠藤颯汰、大竹達也、小笠原鈴奈、岡田航太郎、奥村慎、加賀屋博文、笠原健司、鹿島田浩二、北江湊吾、栗本美緒、小泉辰喜、河野大和、小柴滉平、小林哲郎、小山真鈴、今野陽一、齋藤宏顕、坂根歩実、坂巻朱里、桜井剛、佐藤遼平、澤口弘樹、茂原瑞基、白川和希、杉林泉、杉本光正、鈴木恒久、鈴木璃土、瀬川出、関広子、高野由紀、立花和祈、田中紅音、田中翔大、天明英之、富山稜真、友田賢吾、名雪青葉、新倉康子、西村直哉、根岸健仁、根岸龍宏、野中好夫、橋本知明、長谷川恵子、長谷川優理、比企野純一、平出駿、深田恒、福西佑紀、藤井範久、藤岡克利、藤本拓也、古殿直也、前川光鷹、松岡里沙、水嶋直子、溝端昭子、三野隆志、三森弘満、宮川祐子、明神紀子、村井智也、村田千真、守屋博之、八房穰、山下大樹、山本英勝、吉田しのぶ、吉田勉、若月俊宏、若松甫（公表時点）

▶ブリテン編集担当

西村直哉

▶Web バナー作成担当

立花和祈

問い合わせ先

▶電子メールアドレス

jsoc@orienteering.or.jp（富山）

▶電話番号（大会前日まで）

03-5843-1907（日本オリエンテーリング協会 事務局）

▶電話番号（大会当日、緊急時のみ）

080-8733-5431（鈴木 璃土）

Web サイト、SNS

▶大会 Web サイト

<https://www.orienteering.or.jp/jsoc/2023/>

▶全日本選手権大会 X(旧 Twitter) @orienteeringJOC

<https://twitter.com/orienteeringJOC>

▶全日本選手権大会 Instagram @orienteeringjoc

<https://www.instagram.com/orienteeringjoc/>

▶公式ハッシュタグ

#全日本スプリント

#全日本スプリント 2023

▶全日本オリエンテーリング選手権大会

ロゴデザイナー

伊藤 祐

▶全日本オリエンテーリング選手権大会

フィニッシュバナーデザイナー

鈴木 日菜

歴代の記録

スプリント競技 歴代選手権者

回数	開催日	開催地	ME	WE
第15回	2023年2月4日	栃木県真岡市	橘孝祐	稲毛日菜子
第14回	2022年6月4日	新潟県新潟市	小牧弘季	稲毛日菜子
第13回	2021年2月20日(中止)	奈良県北葛城郡広陵町・河合町	-	-
第12回	2019年11月16日	福島県福島市	小牧弘季	稲毛日菜子
第11回	2018年11月24日	愛知県稲沢市	結城克哉	増澤すず
第10回	2017年11月25日	長野県大町市	結城克哉	稲毛日菜子
第9回	2016年11月26日	宮崎県宮崎市	長縄知晃	松島彩夏
第8回	2015年10月31日	長野県松本市	尾崎弘和	皆川美紀子
第7回	2014年10月18日	静岡県富士宮市	谷川友太	加納尚子
第6回	2013年11月30日	滋賀県竜王町	谷川友太	井手恵理子 加納尚子
第5回	2012年11月11日	三重県四日市市	寺垣内航	皆川美紀子
第4回	2012年3月18日	群馬県太田市	(不成立)	皆川美紀子
第3回	2010年12月12日	茨城県ひたちなか市	加藤弘之	渡辺円香
第2回	2009年10月31日	新潟県長岡市	松澤俊行	朴峠周子
第1回	2008年11月23日	千葉県南房総市	加藤弘之	稲葉茜

昨年度年代別クラス優勝者

クラス	優勝者	クラス	優勝者	クラス	優勝者	クラス	優勝者
M21A	種市雅也	W21A	世良史佳	M20A	木明拓玖	W20A	藤澤ゆい
M30A	谷川友太	W30A	-	M18A	中村涼太	W18A	山本瑛里
M40A	小暮喜代志	W40A	高津寿三鈴	M15A	水野舞人	W15A	-
M50A	松澤俊行	W50A	小林正子	M12	水島竜也	W12	-
M60A	井上仁	W60A	渡辺加与美	M10	-	W10	源後彩乃
M70A	小林二郎	W70A	山本陽子				
M80A	尾上俊雄	W80A	石田美代子				
M90A	高橋厚	W90A	-				

アスリートの盗撮、 写真・動画の悪用、 悪質なSNS投稿は 卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組みます。

- ▶ 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- ▶ 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- ▶ SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆様のご理解が欠かせません。

これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。 SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>



- ▶ 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- ▶ SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪(名誉毀損罪)として処罰される可能性があります。
- ▶ 匿名による投稿であっても、法的手続きにより、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。

アスリートとサポートスタッフのみなさんへ。

なぜ、私たちにとって、アンチ・ドーピングの
知識や活動が必要なのでしょうか？

アンチ・ドーピングは、たんに
「不正する人を見つけ、不当な勝利を防ぐ」ための活動ではありません。

アンチ・ドーピングは、スポーツを成り立たせている
「みんながフェアであること」を守るためにあります。
全員がフェアでなければ、そもそもスポーツは成り立たない。
すべての人が、スポーツに参加し、公平に競い合うことができる。
その権利を守るために、アンチ・ドーピング活動があります。

そして、もうひとつ。アンチ・ドーピングは、
「スポーツが生み出す価値」を守るためにあります。
挑戦する心、相手へのリスペクト、そこから生まれる友情、
そんな、社会にとっても大切な価値を守るためにあります。

フェアであることを守り、スポーツの価値を守る。
そのいちばん中心となるのが、アスリートとサポートスタッフのみなさんです。
みなさんが、フェアであることをつねに誇りに思い、
その大切さを、世の中に示すこと。
それこそが、スポーツの発展を支え、よりよい社会をつくる力になります。

フェアであることの誇りを胸に、すばらしいスポーツの価値を、
ともに広めていきましょう。



勝利を超える価値がある

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構